

# 事業概要【インバウンド誘致で切り拓く麒麟のまち圏域の未来創造事業】

申請者	鳥取県鳥取市ほか6自治体					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	584,678千円 (215,868千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産を活用した“歴史文化”と“自然”の融合による新たな魅力の創出を図り、圏域への観光客の誘客を目指す。</li> <li>インバウンド等受入体制整備と魅力発信により、観光消費の拡大等による持続可能な圏域の活性化を目指す。</li> <li>構成文化財の保存、活用に関わる圏域住民の地域に対する愛着や郷土愛を育み、人口減少や歴史・文化・伝統芸能等の衰退に歯止めをかけ、圏域の発展、経済の好循環につなげる。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p><b>【事業概要】</b> 日本遺産推進のための組織体制強化支援や、外国人観光客の受け入れ環境の整備を行う。また「麒麟のまち」の魅力発信し、交流人口の拡大につなげるとともに、伝統芸能の体験や講座を実施し、伝統芸能継承のための担い手発掘や育成を行う。</p> <p><b>【ソフト事業経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本遺産「麒麟のまち」推進協議会の体制強化による地域活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本遺産を活用した稼ぐ地域づくりを構築するための経費 (負担金) : 14,100千円</li> </ul> </li> <li>○インバウンド等受入体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信ツール多言語化に係る経費(補助金) : 12,748千円</li> <li>・その他14事業(委託料、需用費、使用料、補助金、負担金、手数料、備品費、工事請負費) : 121,148千円</li> </ul> </li> <li>○歴史・文化・郷土芸能等を活用した圏域の魅力発信・普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能披露や多言語パンフレット配布など圏域の知名度向上を図り、国内外からの誘客促進を進めるためのPRイベントを開催する経費 (委託料) : 12,581千円</li> <li>・その他13事業(委託料、補助金、負担金、需用費、報償費) : 53,951千円</li> </ul> </li> <li>○人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験や交流などをとおして人材育成や人材発掘を進めるための経費 (委託料、補助金、需用費) : 1,340千円</li> </ul> </li> </ul>						
地域の多様な 主体の参画	<p>[商工団体] インバウンドをはじめ、伝統・文化など圏域の魅力を掘り起こし、観光需要を高める取組みを行う。</p> <p>[マスメディア] イベント情報や事業に関する情報を提供していただき、施策に反映する。</p> <p>[地元団体] 伝統芸能継承当事者としての目線での意見について、事業内容への反映に取り組む。</p>					KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①圏域を訪れる旅行者の観光消費額 (+3,044円)</li> <li>②鳥取県東部の外国人観光入込客数 (+14,368人)</li> <li>③「このへん共和国」会員登録数(+1,456人)</li> <li>④日本遺産・麒麟獅子舞の保存継承プログラム参加者数(+25人)</li> </ul>

※鳥取県鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、兵庫県香美町、新温泉町の広域連携事業